



## 足立から、今考えよう!

「性の学び」そして「多様な性」が大事にされる学校?

ネットのアダルト動画や雑誌など、ゆがんだ性情報があふれる中を生きる子ども若者たち。大人の心配がつの中であり、学校での性教育に大きな期待と注目が集まっています。子どもたちの困難な現実を正面から受けとめ、真剣に向き合った足立区の中学校での性教育の授業は、TVや新聞報道でも注目され、都議会でも豊かな性教育の充実が求められるなど、これまで「タブー視」されていた学校の性教育が変わりはじめています。

最近よく聞かれる「LGBT」。声に出せない子どもたちの中にも、服装、トイレ、着替え、宿泊行事…、本当は困っていることだらけなのでしょう。

少数であっても、ありのままの自分を否定せず、自分らしく成長できるように、大人はどんなサポートができるのでしょうか。

あらためて今、足立の子ども・若者は、性について、どんな環境におかれているのでしょうか?

子どもたちがその現実と向きあいながらも豊かに成長できるように、家庭では、学校では、何が求められているのでしょうか?

区民のみなさんで一緒に学び合いましょう。

2月24日(月・休) 13:30 - 16:30

会場：東京土建足立支部 (梅島駅下車5分)

### ■婦人科医が診た若者と性

お話 池上芳美さん(池上レディースクリニック院長)

### ■足立区の中학생と性教育の実践

お話 現場の先生から

### ■「多様な性」が大事にされる学校

お話 渡辺大輔さん(埼玉大学准教授)

性のこと  
どう教えますか?

二丁目からのパネルトーク ③

part 3

資料代  
500円

《主催》

教育の自由を守る  
足立区民の会  
(03-3870-0171)

《後援》

足立区教育委員会